昨日、VritualBox - Raspbianにおいて下記のURL通りにCRANE+のインストールを行おうとしたところ、パッケージ内のCMakeLists.txtの設定がうまくできなかった。そこで、もっともポピュラーでネット上の記事も豊富なUbuntuにOSを変更することにした。またVirtualBoxを用いる場合Bluetooth接続に手間がかかるため、Windows10の新しいシステムであるWindows Subsystem for Linux（WSL）を用いて環境構築が行えないか試してみた。

結論は、bluetooth接続を有効にするために必要なbluezパッケージがエラーを発したため、PS4コントローラとの接続が確立できなかった。

よって、再びVirtualBox上にUbuntuを構築することとした。

一応行ったことを、メモ程度に記載する。

1. Windowsストアより、Ubuntuアプリケーションをインストールした。
2. ユーザ名・パスワード設定後、次に示す通りにコマンドを打ち込んだ

$ sudo apt update

$ sudo apt upgrade

$ sudo apt install python3-pip

$ sudo pip3 install ds4drv

$ sudo ds4drv